

導入までの期間と流れ

利用サービスにより異なりますので、まずはお問合せください。



掲載情報

防災カテゴリで、代表的なサービスとして掲載

デジタル実装の優良事例カタログ
掲載先：デジタル庁

防災 DX サービスカタログ
掲載先：デジタル庁

DMP デジタルマーケットプレイスα版
掲載先：デジタル庁

利用者の声



人口 2,242,394 人

世帯数 1,044,641 世帯
※令和 5 年 12 月 31 日時点



企画部
デジタルみやぎ推進課
ご担当者

アプリ活用で瞬時に避難所受付ができ、
100 人の受付が 2 分強 で完了した。

平成 23 年に東日本大震災を経験しました。誰がどの避難所にて、何が必要なかを把握し切れず、行政として十分な支援を行うのが困難でした。

100 人が参加して行ったポケットサイン防災を活用した実証実験では、紙とアプリの受付スピードの差に驚く参加者もいました。さらに、受付データは自動的にリスト化されるため、職員が転記する手間がいらず、正確性の面でも非常に効果があると感じました。



●実証実験の様子

ただ、防災限定だと登録が進みにくい可能性が高い。そこで、平時使用を目的に、原発周辺の市町を対象としてミニアプリの地域ポイントを活用した取り組みを行いました。域内で使える 5,000 円相当のポイントを付与すると地域人口の 40% 以上が登録し、促進効果はとて大きいと感じます。平時にも使える工夫で、今後も DX を推し進めていきたいです。

導入サービス



会社概要・お問合せ先

社名 ポケットサイン株式会社
所在地 東京都中央区日本橋室町三丁目 4 番 4 号
OVOL 日本橋ビル 7F
設立年月 2022 年 8 月
お問合せ contact@pocketsign.co.jp



公的個人認証サービスにおける
「プラットフォーム事業者」の主務大臣認定

お問い合わせはこちらの QR コードから



マイナンバーカードを使った 自治体 DX なら



POCKETSIGN

ポケットサイン

スマートフォンアプリ「ポケットサイン」は、誰でも無料で使えるデジタル身分証アプリです。

登録は、お手持ちのスマートフォンにマイナンバーカードをかざすだけ。プライバシーを守りながら、毎日の生活を豊かにするサービスを利用できます。



自治体 DX で「ポケットサイン」を使うべき 3つの理由

**01 公的個人認証法の定める
主務大臣認定**を受けた事業者

ポケットサイン株式会社は、国内 19 社しか認定されていない、公的個人認証法の定める主務大臣認定事業者としての水準をクリアしています。また、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格である「ISO/IEC27001:2013」の認証を取得しています。

**02 ユーザー視点で作られた
直感的に使えるシステム**

マイナンバーカードを、スマートフォンにかざすだけで簡単にデジタル身分証が作成できます。また、アプリ内から利用できるミニアプリのサービスは、住民の使いやすさはもちろんのこと管理する自治体も直感的に利用できるよう設計されています。

**03 民間サービスとの連携にも
対応しており、拡張性が高い**

民間企業のサービスとの連携も行っており、マイナンバーカードをもっと使えるようにサービス向上を続けています。住民にとって便利なシーンでの利用が今後も増えることで、自治体と住民をよりスムーズにつなぐことができます。



自治体での活用事例

宮城県

DX 推進の包括連携協定を締結、各種サービスを導入・利用中
女川原発付近では普及率 40% 超え！



熊本市

スーパーアプリ「くまもとアプリ」として、
各種サービス利用中



境町

自然防災 / 都市 OS 連携
自動運転バス乗車記録



長井市

イベント受付



福山市

休日保育予約



能美市

防災



ミニアプリによる様々なサービス例

ポケットサイン防災

住民のスムーズな避難と
避難受付業務の効率化を実現



実証実験の結果 (宮城県 2022.9)

従来 (紙) 方式	10分	32人
防災アプリ (QR) 方式	2分12秒	100人

→ 約 14 倍の受付スピード



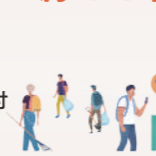
インフラ通報

まちで見つけたインフラ異常の
通報受付・管理ができる



ボランティア

ボランティア活動の掲載・受付
クーポン付与などができる



受付

施設やイベントの
受付業務が効率化できる



地域ポイント

地域ポイントの発行と住民の
お買い物利用を実現できる



休日保育

住民は休日保育予約ができ、
保育施設では管理ができる



アンケート

住民に対して簡単にアンケートを
実施できる



マイナンバーカードのかざし利用による
バス乗車受付システムを構築